

近畿本部経営工学部会 平成 28 年 10 月 定例部会および研修会議事録

開催日時：平成 28 年（2016 年）10 月 8 日（土）13:30～16:55

開催場所：大阪科学技術センター 701 会議室

出席者：19 名

司会進行：幹事 田代芳樹（以下敬称略）

配布資料：①平成 28 年 10 月度定例部会（研修会）議事進行表、
②例会出欠表
③研修会講演配布資料（埴 様 技術士（経営工学部門））
④第 43 回技術士全国大会（横浜）ご案内
⑤近畿本部合同部会研修セミナーのプログラム(案)
⑥CPD行事参加票

初参加者：岩田幹夫（経営工学、総合技術監理）入会

1. 研修会 (13:30～16:15)

(1) 開会挨拶（間島部会長）

技術士 1 次試験も近日実施されるが、受験者数は増加傾向にある。合格者にはぜひ技術士会に入会し、経営工学部会に参加されることを期待している。このあと、技術士会からの連絡事項として、第 22 回西日本技術士研究・業績発表年次大会と第 43 回技術士全国大会の参加よびかけがあった。

続いて、入会者の岩田さんより自己紹介があった。



(2) 講演

講演者：埴 泰之（はなわ やすゆき） 技術士（経営工学部門）
太陽工業株式会社 品質保証室 室長

・演題：『経営ツールとしての品質マネジメントシステム』
～JIS Q 9001：2015 版 移行のための分析～

・概要：

- ①. プロフィール
- ②. 勤務する膜面構造物の会社概要
- ③. 品質保証システムの形骸化の改善

中小企業では「人」の依存度が高まり、品質保証の仕組みが形骸化していたり、改善が進んでいなかったり、QMSそのものが目的になっていることもある。形骸化改善の方向性を紹介。

④. J I S Q 9001 : 2015 を読む (移行のための参考資料)

何が変わったのかシンプルに紹介。

⑤. トピックス解説 (どのように考えればいいか、ひとつの捉え方)

経営者や組織が取り組むべき要求事項のトピックス。

⑥. 技術士業務研究会&経営工学部会 合同宿泊研究会に参加して

2. 定例部会

1. 技術士会／近畿本部からの連絡及び活動報告事項 (16:15～16:50)

<連絡事項>

①第22回西日本技術士研究会・業績発表年次大会 (10/28～29 於:松江市)

・大会テーマ:地方から考える「まち・ひと・しごと」～技術士の関わり

②第43回技術士全国大会 (11/13～16 於:パシフィコ横浜)

・11/13 (日) 13:00から経営工学部会の専門部会を横浜にて予定。

<活動実績>

①近畿本部／兵庫県支部設立 役員確定し、活動を開始。

支部設立記念イベント 10/23 (日) 15:00～ 神戸市産業振興センター

②近畿本部／協賛団体加入のお願い。(現在、21社の企業から加入頂く)

③H28年度技術士一次試験。10/9 (日) 大阪商大と大阪電気通信大にて

<活動予定>

① 近畿本部合同部会研修セミナー

<第一部:研修セミナー>

日程:2016.12.10 (土) 13:00～17:00

場所:大阪科学技術センター7F 中ホール

テーマ:「これからの新たな価値づくりに向けて」

<第二部:交流会>

日程:同日 17:15～18:30

場所:大阪科学技術センター 7F レストラン

② 技術士を目指そう in 大阪

日程:2017.1.28 (土) 13:00～17:00

場所:大阪工業大学／うめきたナレッジセンター (グランフロント大阪タワーC9階)

主催:日本経営工学会、関西IE協会、日本技術士会近畿本部経営工学部会

③ 12月度の「部会+研修会」12/17 (土)

近畿本部会議室にて講師 美馬技術士 (経営工学部門)

④日本経営工学会との連携について

⑤業務研究会との合同見学会について

. 自由発言・幹事会報告・その他

(16:50～16:55)

とくになし

・閉会の挨拶 (村島幹事)

講演者の皆様より、ISOに関して、忌憚のない具体的な実施例を聞くことができ有意義であった。新旧との比較やTQMとの比較もわかり易く、整理されたご発表であった。

以上 (文責:村島繁延)